

2026ゴールドカップレース第6戦  
【AUTOPOLIS 86/BRZロングスプリントレース大会特別規則】

大会公示

2026ゴールドカップレース第6戦/AUTOPOLIS 86/BRZロングスプリントレースはFIAの国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、2026オートポリス一般競技規則ならびにゴールドカップ大会特別規則、AUTOPOLIS86/BRZロングスプリントレース大会特別規則に従ってJAF公認、準国内格式競技として開催される。

第1条 参加車両

1. 車両は2026ゴールドカップレースシリーズ AUTOPOLIS 86/BRZ規定、本車両規定に合致した車両とする。

第2条 開催日程

1. 2026年11月22日(日) 公式予選/決勝

第3条 参加申込

1. 参加申込料金  
・70,000円(税込)  
※別途トランスポンダーレンタル料として、1チームあたり3,000円(税込)が必要です。マイポインターを使用する場合は、レンタル料は不要です。
2. 参加申込期間  
10月4日(日)~10月25日(日)
3. 参加申込先  
オートポリス 大会事務局  
WEBエントリー : [https://www.ms-event.net/apweb/user/?a=race.race\\_entry\\_list](https://www.ms-event.net/apweb/user/?a=race.race_entry_list)  
参加申込は原則WEBエントリーのみとするが、やむを得ない事情によりその他の方法で参加申込を希望する場合は、事前に大会事務局に連絡し、事務手数料1,100円(税込)を支払うことにより申込することができる。その際も、参加申込期間は遵守すること。
4. 参加申込は原則として本規則第2条2.の参加申込期間内とする。ただし、やむを得ない事情がある場合、大会開催3週間前までを期限に、参加申込を認める場合がある。その場合、遅延手数料5,500円(税込)を支払うこと。
5. マイポインターを使用する場合は、参加申込時にIDを申請しなければならない。

6. 参加申込台数の上限は、46台とする。

第4条 保険

1. 参加するドライバーは、スポーツ安全保険に加入しなければならない。保険料は、2,000円(手数料込み)とする。

◆保険加入の手続きは、オートポリスが行います。保険料の支払いにつきましては、レース当日にオートポリスにてお支払いをお願いいたします。

◆スポーツ安全保険は、年間適用の制度(加入日から翌年3月末まで)となりますので、一度ご加入(お支払い)いただければ、年間(上記期間内)での適用となります。オートポリス会員の方、オートポリスでのスポーツ走行などで既に加入済みの方につきましては、必要ございません)

《注意事項》

スポーツ安全保険は、加入団体により適用条件が変わりますので、他サーキットの会員様、他イベントで加入済みの方でも、オートポリスでの加入が必要になりますのでご注意ください。

◆スポーツ安全保険の詳細

スポーツ安全保険の詳細内容につきましては、下記ページをご参照ください。

《スポーツ安全保険ホームページ》

<https://www.sportsanzen.org/hoken/index.html>

第5条 登録ピットクルー

1. 登録ピットクルーは1名~3名とする。

第6条 公式予選

1. 計時予選とする。
2. 公式予選通過基準タイムは上位3位までのタイムを平均し、その120%以内とする。

第7条 決勝レース

1. スタート手順は、2026オートポリス一般競技規則第13章第31条5.に従う。
2. スタート方法は、2026オートポリス一般競技規則第13章第31条3.スタンディングスタート方式とする。

第8条 レース周回数(時間)

1. レース周回数は20周または1時間とする。

2. 悪天候などによるレース距離の変更に関しては審査委員会の決定に委ねる。

## 第9条 レースの成立

1. レースの成立周回数はレース距離(時間)の20%(小数点以下切り上げ)とする。

## 第10条 天候等によるレース中止に伴う参加料金の返金について

1. 予選・決勝ともに中止された場合は全額返金とする。
2. 予選が行われた後、決勝レースが中止もしくは決勝レーススタート後、先頭車両がレース距離(時間)の20%を終了する前にレースが中止された場合は半額返金とする。
3. 決勝レーススタート後、先頭車両がレース距離の20%を終了している場合、返金を行わない。

※1～3の対象は参加受付にて受付済みの参加者に限る

## 第11条 ピット作業要員

1. 予選・決勝を通じて、ピット前作業エリアでの作業人員は1台につき、最大3名までとする。

## 第12条 タイヤ規定

1. 予選・決勝レースで使用できるタイヤの種類は、「2026 ゴールドカップレース大会特別規則書」に記載されたタイヤ規定に準ずるものとする。
2. 公式予選、決勝レースを通して使用できるタイヤは4本に制限する。車検時には使用されるタイヤにマーキングが実施される。
3. 公式予選終了後にマーキングされたタイヤを交換する場合は、公式予選終了後30分以内に技術委員長承認のもと、大会競技長へ申請するものとする。申請が認められた場合、
  - ① 1本交換・・・罰則を課されることなく交換できる。
  - ② 2本以上交換・・・最後尾スタートとする。なお、当初のグリッドより3グリッド以内に最後尾グリッドがある場合は、ピットスタートする。

## 第13条 ピットストップ義務

1. 決勝時のピットストップ回数は1回以上とする。
2. 決勝時ピットインした車両はピット作業エリアに停止し、エンジンを停止させなければならない。

## 第14条 ピット作業

ピット作業エリアにタイヤ、ジャッキ、工具類を事前配置することは認められない。

## 第12条 燃料補給

公式予選と決勝レース中の燃料補給は禁止とする。

## 第13条 セーフティカー

競技長は、レースを非競技化する為に状況に応じてセーフティカーを導入する。セーフティカーの運用方法については、FIA国際競技規則付則H項に準ずる。セーフティカーは原則として先頭車両がその後方につき残りの車両がさらにその後方に整列するまで走行を続けるが、一度捉えた先頭車両がピットインした場合は、セーフティカーの直後を走行している車両を先頭車両と見做し、レースを再スタートさせる。尚、再スタートラインはスタートライン(NGKタワー側)とする。

## 第14条 レースの中断及び再開

### 1. レースの中断

- 1) 赤旗によるレース中断の合図が出されたら、追い越しは禁止されピット出口は閉鎖される。又、全ての車両の作業は禁止される。全車は、赤旗ライン後方のグリッドまで進み、先頭車両の位置に関わらず1列で停止しなければならない。この時点でのピットインは禁止される。  
(ピットインしたドライバーにはペナルティが課せられる)  
なお、レース再開時のグリッドは、赤旗ラインに停止した順を基本とする。  
(再開編成は本規則第11条2.2)を参照)
- 2) コース閉鎖に伴いグリッドに戻る事が出来ない車両が生じた場合、その車両は赤旗解除後にそれまでの順でグリッドに戻る事が出来る。レース再開時のグリッドは審査委員会の承認のもと、レースが中断される最終のコントロールライン通過順(赤旗提示1周回前)に配列される。
- 3) レース中断中計時システムは停止せず、レース時間は継続する(周回数カウントも継続する)
- 4) レース中断前にピットインしていた車両を含み、全ての作業は禁止される。グリッド上には競技役員のみが立ち入りを認められ、競技長の指示があった場合のみ登録されたピットクルーの立ち入りが認められる。

### 2. レースの再開

レースの中断は短時間に留め、再開時刻の決定がなされると直ちに全ての関係者に通達される。

- 1) レースの再開が決定されたら、5分前の合図より、スタート進行が開始される。
- 2) 再開時の先導車であるセーフティカーは、赤旗ラインの先頭車両ではなく、レースが中断される前の順位の先頭車両前方に配置される。その後、レースが中断さ

れる前の順位の先頭車両より前にいる車両は、他車を追い越すことなくコースを1周して再スタートの隊列の後尾に着かなければならない。

3) 赤旗提示前にファストレーンにいた車両およびエンジン始動以外の作業を伴わずにファストレーンへ出られる車両は、3分前の合図が出された時点でピット出口に整列できた車両のみピット出口待機順に前項2)による隊列の後尾につく事が認められる。なお、レース再開の手順は競技長の裁量により変更することができる。

4) レースはスタートタワーのグリーンシグナルを合図にセーフティカー先導にて再開される。ピットアウト出来なかった車両は、隊列最後尾が通過した後にピットアウト出来る。この周回の間は、FIA 国際競技規則付則H 項第2 章10. セーフティカー運用手順2,10,15、2,10,16、2,10,17、および2,10,18、が適用される。

5) レース再開のグリーンシグナルと共にピットイン中の車両全ての作業は再開できる。

6) レースが再開できなかった場合は、中断の合図が出された時点で先頭車両が完了した周回の1周回前のレース結果が採用される。

#### 第15条 ペナルティの履行

1. レース中のペナルティの履行については、本コースのコントロールライン付近でペナルティボードが提示された時点で履行が許される。ボード提示前の行為は、ペナルティを履行したとは認められない。
2. セーフティカー活動中は、ペナルティの執行を中断する。また、ペナルティの履行中、赤旗となった場合は、そのペナルティの執行及び履行は無効とする。

#### 第16条 レースの終了及び順位認定

1. 2026オートポリス一般競技規則 第16章に準ずる。
2. レース距離が走破される前に公式通知に規定される決勝レース終了時刻を超過した場合、この時刻を経過した後の周回(最終周回)の先頭車両(リーディングカー)がコントロールラインを通過した時点でレース終了の合図が提示される。

#### 第17条 加算タイム

##### 1. タイムペナルティ相当の加算タイム

ペナルティ提示後3周以内にレースが終了し、タイムペナルティを規定通り実施できなかった場合、およびレース中に罰則を通知できない場合、競技結果に対し、ドライブスルーペナルティ、またはペナルティストップに相当するタイムを加算する。ペナルティストップの場合は、以下の加算タイムに停止時間を加えたものとする。

加算タイム: 40秒

#### 第18条 賞典

1. 各クラス1位～6位まで
2. 賞典の制限を下記の通り定める。

参加受付台数	2～5台	6～8台	9～11台	12～13台	14～15台	16台以上
順位	1位まで	2位まで	3位まで	4位まで	5位まで	6位まで

※各クラスの決勝スタート台数が2台に満たない場合は不成立とし、賞典外とする。

#### 第19条 抗議

各エントラント及びドライバーの抗議はJAF国内競技規則、2026オートポリス一般競技規則に準じて行われる。

#### 第20条 コース公認番号

2026-1514

#### 第21条 JAF組織許可申請番号

公式通知または公式プログラムに示す。

以上  
大会組織委員会

2026年2月1日発行